



各 位

会社名 興 研 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 酒井 宏之  
(JASDAQ・コード番号: 7963)  
問合せ先  
役職・氏名 広報・IR 室長 菊池 一誠  
電話 03-5276-1911 (大代表)

## 興研・デュポン・アゼアス プロテックアライアンス(共同事業)から初の新製品を発売

当社は、昨年 3 月に開始した興研・デュポン・アゼアスのプロテックアライアンスにおける初の新製品「クールブローウェア CB1」を 4 月から発売いたします。製品の概要等につきましては、下記のとおりです。

### 記

#### 1. 新製品「クールブローウェア CB1」の概要

新製品「クールブローウェア CB1」は過酷な作業現場における作業員を熱中症から守るために開発された「送風ユニット CBU1」、「アルファリングフィルタ サカキ式 BRD-72」及び専用の「デュポン<sup>TM</sup> タイベック<sup>®</sup>製防護服 CBW1」を組み合わせた画期的な製品です。

防護服を着用して作業する場合の熱中症対策が近年必要とされていますが、現在は保冷剤の使用が一般的な方法です。しかし、保冷剤の冷却持続時間、重さ、冷却範囲が保冷剤周辺に限られるなど、効果は限定的であると評価されています。

この「クールブローウェア CB1」は、首元から送風することで、防護服全体に空気を送り込み、汗が蒸発する際の気化熱を利用して冷却効果<sup>\*</sup>を高めるように設計されています。また、送風により、防護服内が適度に膨らむので、防護服と肌が密着することが無く、快適性を得ながら作業効率を維持する事が可能です。さらに、防護服内が陽圧に保たれるので、防護性能<sup>\*</sup>をより高めることに繋がりました。(※冷却効果及び防護性能については、別紙をご参照ください)

設計段階においては、フェイス部分とマスクの密着性を高める事も考慮され、通常は身体前側にある着脱用ファスナーを後ろ側に変更しました。その結果、顎部分のフラップが不要になり、防護服とマスクのフィット性能が格段に向上しました。

この「クールブローウェア CB1」は、原子力発電所、アスベスト除去、感染症対策、インジウムの取扱い、製薬関係などの作業現場を想定して開発された製品です。

## 2. クールブローウェア CB1 標準価格及び構成

品名	標準価格(税別)	構成
クールブローウェア CB1	33,500 円/セット	興研(株)製 ・送風ユニット CBU1 (充電池・充電器付) ・アルファリングフィルタ サカキ式 BRD-72 アゼアス(株)製 ・デュポン™タイベック®製防護服 CBW1

◎アルファリングフィルタサカキ式 BRD-72 およびデュポン™タイベック®製防護服 CBW1 は使い切り品です。

## 3. クールブローウェア CB1 主な仕様

### (1) 稼働時間

標準モード (約 70L/min) 約 12 時間

強モード (約 100L/min) 約 7 時間

### (2) フィルタ粒子捕集効率性能

99.97%以上 (PL100 : JIS T 8157 (重作業用))

### (3) 防護服素材

デュポン™タイベック®

### (4) 防護服サイズ

	身長 (cm)	胸囲 (cm)
M	152~164	76~92
L	158~170	84~104
LL	164~182	92~112
3 L	170~188	96~124
4 L	188~194	100~128

## 4. 発売予定

4月上旬

## 5. 本リリースの問い合わせ先

- ・製品に関しては 特需ディビジョン 03-5276-1919
- ・メディア関係の方は 広報・IR室 03-5276-1932

以上

【クールブローウェア CB1 使用例】



(ヘルメット、マスク及び手袋は製品に含まれません)



送風構造イメージ

「クールブローウェア CB1」は 99.97%以上の粒子捕集効率を有するフィルタでろ過した清浄空気を防護服内に送風し、いままでにない冷却効果とさらなる防護性能の向上を実現しました。

【クールブローウェア CB1 構成品】



送風ユニット CBU1 (充電電池・充電器含む)



アルファリングフィルタ サカキ式 BRD-72



デュポン™タイベック®製防護服 CBW1

## 【クールブローウェア CB1 の特徴】

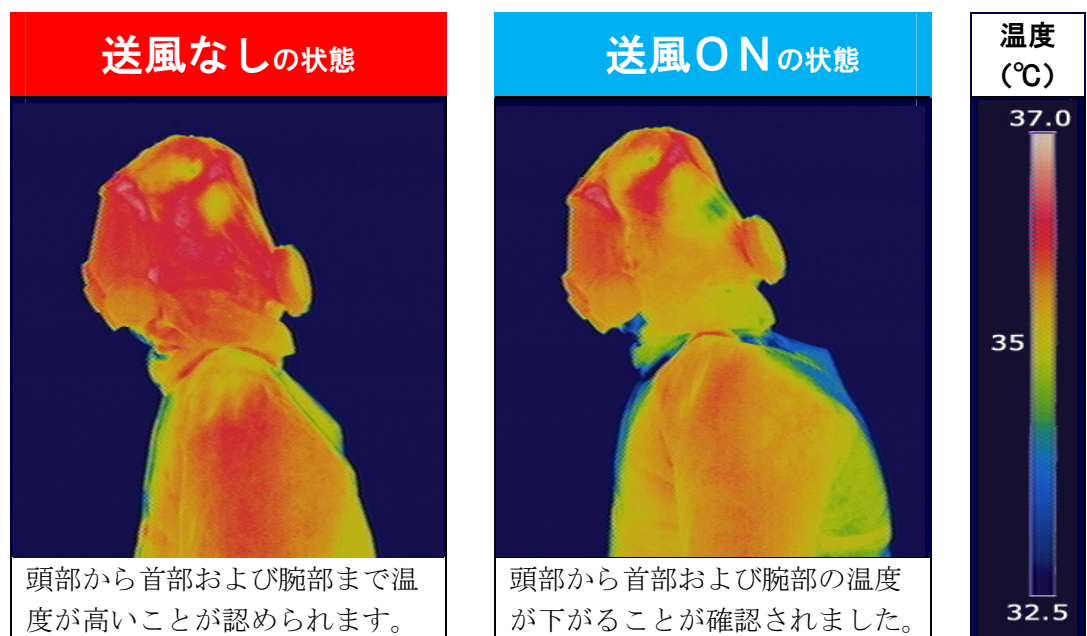
### 1. 今までになかった防護服の冷却効果・清涼感

使い捨て式防護服を着用した夏場の高温多湿環境での作業では、暑さや汗によるべたつきにより作業性の低下や熱中症による健康障害を及ぼすことがあります。

クールブローウェア CB1 は、首部から清浄空気を防護服内に送風することで、汗が蒸発する際の気化熱を利用して冷却効果を高めます。また、防護服を適度に膨らませ、防護服と汗で湿った肌との接触によるべたつき感を抑えます。

#### ■クールブローウェア CB1 の冷却効果確認試験

WBGT<sup>※1</sup>30℃（温度 35℃ 湿度 50%RH）の環境下において、試験を行った結果、十分な冷却効果が確認されました。（首部：皮膚表面温度 約-2.6℃～約-4.4℃<sup>※2</sup>）



サーモグラフィにより撮影

※1 WBGT：暑さ指標（湿球黒球温度） ※2 強モードの場合

### 2. 防護服の漏れ率 0.1% 以下でさらなる防護性能向上

防護服とマスク・手袋などの勘合部がしっかりと養生されていない場合、そのすき間から有害粒子が漏れ込むおそれがあります。

クールブローウェア CB1 は、粒子捕集効率 99.97%以上の性能を有する高性能フィルタでろ過した清浄空気を防護服内に送風し、陽圧に保つことで有害粒子の侵入を防ぎ、防護性能をさらに高めます。

#### ■クールブローウェア CB1 漏れ率試験

試験項目		送風なし	送風あり（標準モード）		試験条件
		養生なし	養生なし	養生あり	
漏れ率	静止時	3.92%	0.01% >	0.01% >	JIS T 8124-2 但し胸部サンプリングによる。
	歩行時 5km/h	14.29%	0.05%	0.01%	

●試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

●動作によっては、漏れ率が0.1%を超えることがあります。